

# 令和3年度 四国防災トップセミナー開催

テーマ：近年の自然災害に対する地域の**防災まちづくり**と災害廃棄物処理後の**まちの復興**

目的：四国内の市町村長と四国南海トラフ巨大地震対策戦略会議メンバーが一堂に会し、被災を実体験した市町村長や防災に関する豊富な知見を有する学識経験者の講演や意見交換を通じることで、防災に対する見識を深め、地域防災力の向上を目指す。（平成12年度から開催しており、今回が22回目の開催）

- 日 時：令和4年1月31日(月) 13:15～17:15
- 場 所：四国地方整備局 災害対策室(Web開催)
- 開催形式：WEB会議 及び 映像(YouTube)配信
- 出席者：約300名
  - ・市町村の首長51名、代理33名
  - ・四国南海トラフ地震対策戦略会議の構成員20名、代理23名等
- 報道状況：四国新聞社、日刊建設通信新聞

コロナ対応として昨年度に引き続き完全Webにて開催



## ◆講演①『地域から進める防災まちづくり』

東京大学 生産技術研究所 教授 加藤 孝明 氏

- ・ 災害リスクを確実に理解することの重要性について
- ・ 自助、共助、公助のあるべき姿について

## ◆講演③『東日本大震災からの復興

～がれき処理からの震災復興と地方創生～』

宮城県 東松島市 市長 渥美 巖 氏

- ・ 発生した災害廃棄物の処理に向けた当時の工夫について
- ・ 災害により離職した住民への支援方法、支援内容について

## ◆講演②『事前防災×まちづくり』

徳島県 美波町 町長 影治 信良 氏

- ・ 医療施設の高台移転や、意向調査を踏まえた事前復興まちづくりの検討などの事前復興に関する取組について
- ・ 過疎化が進む美波町における今後のまちの方向性について

## ◆その他

- ①自然災害伝承碑について紹介（国土地理院）
- ②地籍調査の推進について紹介（四国地方整備局 用地部）

講演① 加藤教授の講演状況

講演② 影治美波町長の講演状況

講演③ 渥美東松島市長の講演状況